

IV 地方債の状況

1 県債発行の状況

(単位:億円)

区 分	26年度			25年度 9月現計 (D)	増減 (C)-(D)
	現計予算 (A)	9月補正 (B)	合計 (C)		
建設地方債等①	627	▲5	622	806	▲184
建設地方債	627	▲5	622	681	▲59
退職手当債				125	▲125
臨時財政対策債②	1,740		1,740	1,825	▲85
計(①+②)	2,367	▲5	2,362	2,631	▲269

- 県債の発行額については、9月補正予算では、特別支援学校整備事業が増額となる一方で、県立学校耐震化推進事業が工期の見直しにより減額となることなどに伴い、約5億円の減額となっています。

2 県債残高の状況

(単位:億円)

区 分	23年度	24年度	25年度 (ア)	26年度 (イ)	増減 (イ)-(ア)
建設地方債等①	16,749	16,299	15,705	15,237	▲468
建設地方債	15,723	15,306	14,752	14,326	▲426
退職手当債	1,026	993	953	911	▲42
臨時財政対策債等②	10,680	12,168	13,687	15,005	1,318
計(①+②)	27,429	28,467	29,392	30,242	850
(参考)満期一括償還 のための積立金残高	2,818	3,166	3,342	3,533	191

注1 満期一括償還分の積立金残高を控除した実質的な地方債残高

2 臨時財政対策債等：臨時財政対策債、減税補てん債、減収補てん債

3 24年度までは決算額、25年度は決算（見込み）、26年度は9月補正後見込み

- 平成26年度末の県債残高(満期一括償還分の積立金を除く実質残高)は、3兆242億円となる見込みです。
- 平成25年度末と比べると、850億円増加していますが、その要因は、地方交付税の振替である臨時財政対策債の増加です。
- 建設地方債等の残高については、これまで発行の抑制に努めてきたことにより、468億円減少しています。

